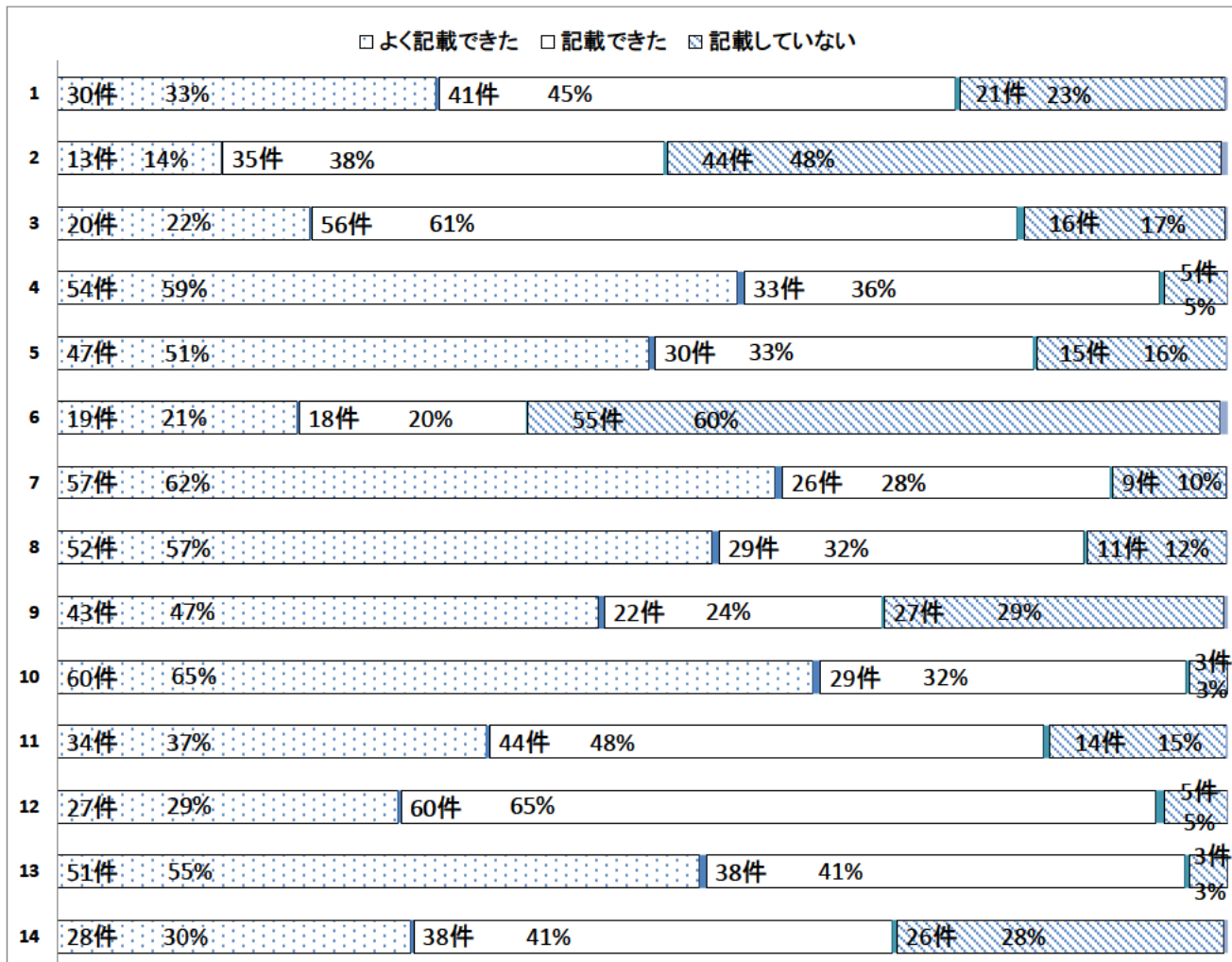


2015年度 論点データリサーチ 成績表

特許・実用新案法第1問

回答数: 92名

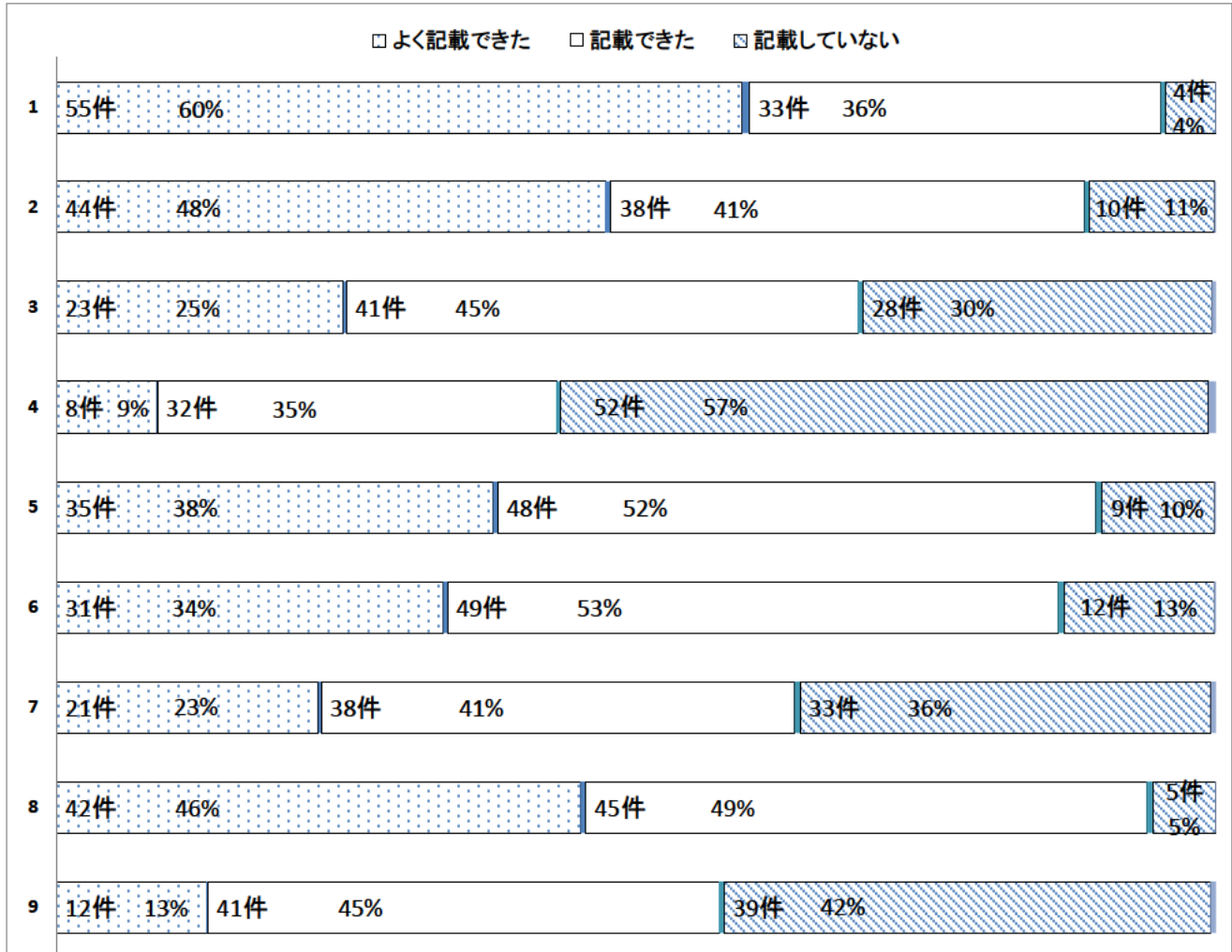


質問No.	質問内容	よく記載できた		記載できた		記載していない	
1	属地主義と内国民待遇の原則	30件	33%	41件	45%	21件	23%
2	同一の発明について複数国に特許出願等を行う場合	13件	14%	35件	38%	44件	48%
3	出願人の時期的・手続的負担を軽減	20件	22%	56件	61%	16件	17%
4	外国語書面と外国語要約書面の翻訳文の提出(36条の2第2項)	54件	59%	33件	36%	5件	5%
5	出願A2の取下擬制(36条の2第3項)	47件	51%	30件	33%	15件	16%
6	出願A2の出願却下(17条3項2号、18条1項)	19件	21%	18件	20%	55件	60%
7	正当理由による救済(36条の2第4項)	57件	62%	26件	28%	9件	10%
8	審査請求(48条の3)	52件	57%	29件	32%	11件	12%
9	救済規定(48条の3第5項)	43件	47%	22件	24%	27件	29%
10	共同出願違反の拒絶理由(38条、49条2号)	60件	65%	29件	32%	3件	3%
11	刊行物の定義	34件	37%	44件	48%	14件	15%
12	マイクロフィルムは頒布された刊行物	27件	29%	60件	65%	5件	5%
13	A2の発明口は新規性を喪失(29条1項3号)	51件	55%	38件	41%	3件	3%
14	Bの口は丁の意に反し新規性を喪失していない(30条1項)	28件	30%	38件	41%	26件	28%

2015年度 論点データリサーチ 成績表

特許・実用新案法第2問

回答数: 92名



質問No.	質問内容	よく記載できた		記載できた		記載していない	
1	譲受人に対しては、販売先等から我が国を除外する旨の合意	55件	60%	33件	36%	4件	4%
2	転得者に対しては、合意+特許製品に明確に表示	44件	48%	38件	41%	10件	11%
3	紛争の蒸し返し(167条の趣旨)	23件	25%	41件	45%	28件	30%
4	抵触審決の回避、審判経済のため(167条の趣旨)	8件	9%	32件	35%	52件	57%
5	法167条の「同一の証拠」に該当しないため	35件	38%	48件	52%	9件	10%
6	紛争の蒸し返し(104条の4の趣旨)	31件	34%	49件	53%	12件	13%
7	侵害訴訟等の紛争解決機能、企業経営の安定性等の観点から問題	21件	23%	38件	41%	33件	36%
8	主張できない(法104条の4第3号)	42件	46%	45件	49%	5件	5%
9	認容判決確定後、訂正審決確定(施行令8条1号)	12件	13%	41件	45%	39件	42%

2015年度 論点データリサーチ 成績表

意匠法

回答数: 92名

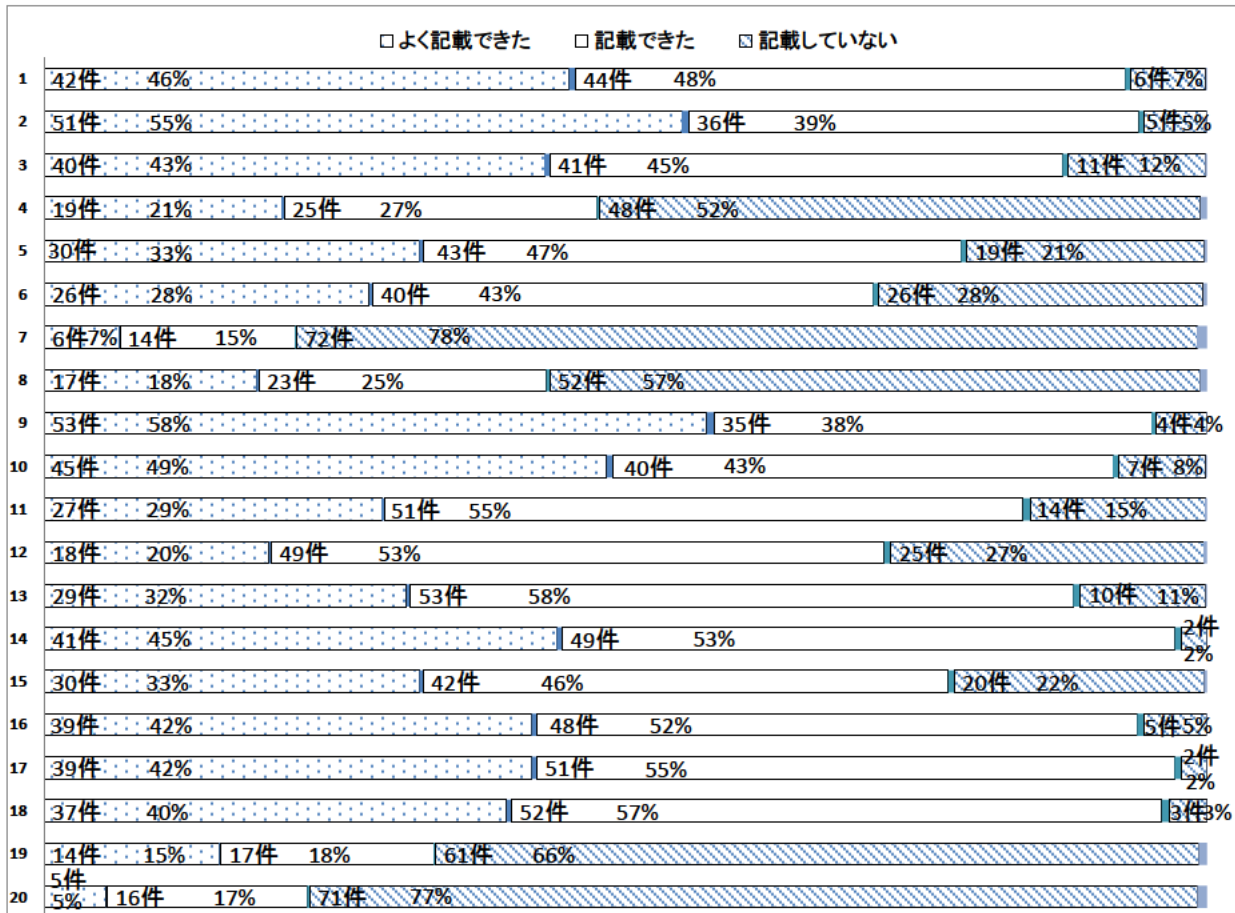
	よく記載できた	記載できた	記載していない
1	38件 41%	41件 45%	13件 14%
2	40件 43%	31件 34%	21件 23%
3	37件 40%	39件 42%	16件 17%
4	25件 27%	40件 43%	27件 29%
5	16件 17%	26件 28%	50件 54%
6	30件 33%	32件 35%	30件 33%
7	61件 66%	29件 32%	2件 2%
8	49件 53%	39件 42%	4件 4%
9	47件 51%	34件 37%	11件 12%
10	38件 41%	35件 38%	19件 21%
11	31件 34%	42件 46%	19件 21%
12	47件 51%	35件 38%	10件 11%
13	22件 24%	34件 37%	36件 39%
14	20件 22%	39件 42%	33件 36%
15	20件 22%	25件 27%	47件 51%
16	17件 18%	42件 46%	33件 36%
17	17件 18%	35件 38%	40件 43%
18	31件 34%	45件 49%	16件 17%
19	32件 35%	40件 43%	20件 22%
20	38件 41%	38件 41%	16件 17%

質問No.	質問内容	よく記載できた	記載できた	記載していない
1	意見書認められず出願Aが拒絶(3条1項3号、17条1号)	38件 41%	41件 45%	13件 14%
2	協議不調・不能により出願Aが拒絶(9条2項、17条1号)	40件 43%	31件 34%	21件 23%
3	出願Aの法3条1項3号による拒絶で、ハ二いずれも意匠登録(9条3項)	37件 40%	39件 42%	16件 17%
4	出願Aの法9条2項による拒絶で、ハは意匠登録不可(9条2項、17条1号)	25件 27%	40件 43%	27件 29%
5	出願Cの法9条2項による拒絶で、二も意匠登録不可(9条3項但書、9条	16件 17%	26件 28%	50件 54%
6	意匠口の実施が意匠二の侵害である旨の検討(23条)	30件 33%	32件 35%	30件 33%
7	先出願による通常実施権を有する旨の抗弁(29条の2)	61件 66%	29件 32%	2件 2%
8	29条の2の要件の検討およびあてはめ	49件 53%	39件 42%	4件 4%
9	制度趣旨: 拒絶確定出願は先願の地位を有さず、実施が後発的に制限	47件 51%	34件 37%	11件 12%
10	制度趣旨: 後願に係る意匠権者と先願に係る出願人との利害関係の調整	38件 41%	35件 38%	19件 21%
11	意匠ハは構成物品として不適切	31件 34%	42件 46%	19件 21%
12	意匠ハを削除補正(60条の24)	47件 51%	35件 38%	10件 11%
13	意匠ハの削除は要旨変更該当しない	22件 24%	34件 37%	36件 39%
14	意匠イと意匠口とは統一があるため8条の要件満たす	20件 22%	39件 42%	33件 36%
15	意匠ハを分割出願(10条の2第1項)	20件 22%	25件 27%	47件 51%
16	乙は権利者であるため、権利行使可能(23条)	17件 18%	42件 46%	33件 36%
17	組物の意匠に係る物品と構成物品とは原則非類似でいずれも登録され得	17件 18%	35件 38%	40件 43%
18	利用関係の検討	31件 34%	45件 49%	16件 17%
19	先願優位の原則により、後願権利者の実施は制限される(26条)	32件 35%	40件 43%	20件 22%
20	意匠二の出願が出願Aの先願の場合、乙の警告は妥当	38件 41%	38件 41%	16件 17%

2015年度 論点データリサーチ 成績表

商標法

回答数:92名



質問No.	質問内容	よく記載できた		記載できた		記載していない	
1	更新登録の申請と不申請の場合の効果(20条)	42件	46%	44件	48%	6件	7%
2	商標権の回復の申請と回復の効果(21条)	51件	55%	36件	39%	5件	5%
3	回復した商標権の効力の制限(22条)	40件	43%	41件	45%	11件	12%
4	割増登録料の納付(23条)	19件	21%	25件	27%	48件	52%
5	可能性のある無効理由として4条1項10号	30件	33%	43件	47%	19件	21%
6	可能性のある無効理由として4条1項15号	26件	28%	40件	43%	26件	28%
7	可能性のある無効理由として4条1項16号	6件	7%	14件	15%	72件	78%
8	可能性のある無効理由として4条1項17号	17件	18%	23件	25%	52件	57%
9	可能性のある無効理由として4条1項19号	53件	58%	35件	38%	4件	4%
10	最も適切な無効理由として4条1項19号	45件	49%	40件	43%	7件	8%
11	同時判断(4条3項)、除斥期間(47条1項)	27件	29%	51件	55%	14件	15%
12	無効審判の主体・時期・手続的要件	18件	20%	49件	53%	25件	27%
13	結論(最も適切な無効理由に基づく無効)の明示	29件	32%	53件	58%	10件	11%
14	51条1項の要件(故意・類似・誤認混同)	41件	45%	49件	53%	2件	2%
15	除斥期間(52条)	30件	33%	42件	46%	20件	22%
16	結論(51条1項の審判による取り消し)の明示	39件	42%	48件	52%	5件	5%
17	セントラルアタック後の再出願(68条の32第1項)	39件	42%	51件	55%	2件	2%
18	セントラルアタック後の再出願の要件(68条の32第2項)	37件	40%	52件	57%	3件	3%
19	セントラルアタック後の再出願の設定の登録の特例(68条の35)	14件	15%	17件	18%	61件	66%
20	議定書6条(3)、(4)、9条の5	5件	5%	16件	17%	71件	77%